

新学生服（標準服）検討に関するお知らせ

このたび、坂出市では、下記の趣旨を踏まえ、「坂出市立中学校標準服のあり方に関する検討委員会」を開催し、新しい学生服についての検討を始めましたので、お知らせします。

記

1. 検討の趣旨について

- ・機能性に配慮した制服
- ・健康面（暑さ・寒さ）への対応
- ・多様性に配慮したデザイン
- ・保護者の経済的負担への配慮

2. 導入時期（予定）について

- ・令和7年4月～（移行期間として、在校生に関しては、令和8年度末まで現在指定の詰襟学生服、セーラー服を可とし、令和9年4月より全学年が新学生服になります。）

令和9年4月までの移行計画

今年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
小3年生	小4	小5	小6	中1 新学生服
小4年生	小5	小6	中1 新学生服	→
小5年生	小6	中1 新学生服	→	→
小6年生	中1 従来通り	中2・中3 現在の学生服 (新学生服でも可)		
中1年生	中2 従来通り	中3 現在の学生服 (新学生服でも可)		

3. ブレーザー型学生服のボトムス（スラックス、スカート）の無地・柄物の検討について

- ・ボトムスに無地を採用する場合
ジャケットと同様に、各社がオリジナルの生地を使用するため、各社が薦める特徴ある機能（たとえば、ストレッチ性、成長への対応、生地の感触等）が備えられ、価格も含めて選択の幅が広がります。また、年月が経つとともに、生地も改良されることが考えられます。
- ・ボトムスに柄物を採用する場合
各社に指定し同一の生地で作成してもらうようになるため、坂出市の学生服を取り扱うどの販売店で購入しても色と柄は同じになります。
生地が指定されるため、各社ともスタイル以外は同じとなり、機能面での比較・選択はできません。すなわち価格の選択の幅は広くはないと予測されます。無地に比較して、裁断の都合上、価格は少し高め（各社で違いがあります）になる可能性があり、ストレッチ性は少ないです。
- ・なお、無地・柄物とも、各社の方針によってスタイル（型）に違いがあったり、無地の場合は、色味に微妙な違いがあったりするようになります。

4. 備考

検討委員会協議内容については、坂出市ホームページにてご覧いただけます。



(坂出市ホームページ)

【お問い合わせ先】 坂出市教育委員会学校教育課
Tel 0877-44-5024
Fax 0877-44-4566
Mail gakkyou@city.sakaide.lg.jp